



平成26年12月25日
第五管区海上保安本部

平成26年11月の船舶事故・人身事故発生状況（速報）

1 船舶事故

(1) 船舶事故は19件26隻（前年20件25隻）で、前年と比べて1隻増加し、死者・行方不明者は2人（前年なし）でした。

(2) 今年11月までの船舶事故数の累計は187件231隻（前年216件265隻）で、前年に比べ34隻減少しています。

死者・行方不明者の累計は13人（前年7人）で、前年と比べ6人増加しています。

(3) 船種別では、26隻中13隻がプレジャーボートによる海難で、全体の半数を占めています。

海難種類別では、衝突が16隻と最も多く、次いで乗揚が4隻でそのうちの2隻は播磨灘の海苔養殖施設への乗揚となっています。

2 マリンレジャーに伴う人身事故

(1) マリンレジャーに伴う人身事故者数は8人（前年19人）、死者・行方不明者3人（前年3人）で、前年と比べ事故者11人減でした。

(2) 今年11月までのマリンレジャーに伴う人身事故者の累計は127人（前年150人）で前年に比べ23人減少しています。

死者・行方不明者の累計は22人（前年23人）で、前年と比べ1人減少しています。

(3) 事故者の内訳は、釣り中6人（前年16人）、サーフィン中1人（前年1人）、ウェイクボード中1人（前年なし）となっています。

釣り中の事故6人のうち3人が死者・行方不明者となっており、事故形態別は、海中転落4人（前年8人）、帰還不能2人（前年7人）で、事故の発生場所は4人が磯場、1人が岸壁、1人が乗船中でした。

事故者6人のうち2人がライフジャケットを着用、4人が未着用でした。